

# Smile

## ☺ 働き方改革通信 No.1 ☺

教職員の働き方改革  
プロジェクト(注)

横浜市教育委員会では、学校の勤務環境を改善し、働き方改革を進め、学校を魅力的で持続可能な環境に変えていくために、5年程度(平成30年～平成34年)を見据え、“先生のHappyが子どもの笑顔をつくる”を取組姿勢とした「横浜市立学校 教職員の働き方改革プラン」を策定しました。

本プランは、「達成目標」と「4つの戦略40の取組及び工程表」からなり、プランのもと、教育委員会と学校が両輪となって働き方改革を進めていきます。

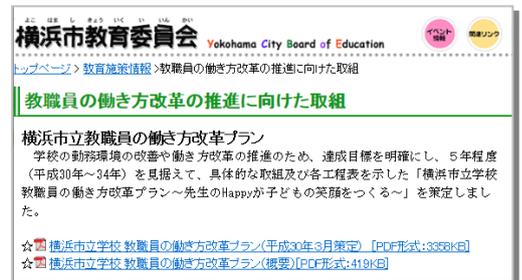
働き方改革の進捗(達成目標の現状等)や各学校での取組を共有し、更なる取組の推進・充実につなげることを目的として、「働き方改革通信: Smile」を発行していきます。

(注)「教職員の働き方改革プラン」の実現に向け、教育委員会事務局内に設置された課長級の会の名称。



### ☹ 「横浜市立学校 教職員の働き方改革プラン」ってどこで見られるの? ○○

「横浜市立学校 教職員の働き方改革プラン」は、横浜市教育委員会 HP からご覧いただけます。また、このページには、「教職員の負担軽減ハンドブック」や、この「働き方改革通信: Smile」も掲載しています。学校での取組の参考にしてみてください。



### ☹ “働き方改革プラン”の達成目標って?? ○○

「横浜市立学校 教職員の働き方改革プラン」では、次のような達成目標を立て、その進捗を確認しながら、各種取組を進めていきます。(教職員の働き方改革プラン: 9ページ参照)

指 標		2017(H29)年度	2018(H30)年度～
(1)	時間外勤務月 80 時間超の教職員の割合※1	—	0 %
	19 時までには退勤する教職員の割合※2	—	70%以上
(2)	健康リスク・負担感指数※3	109	100 未満
(3)	年休取得日数	—	全員 10 日以上

※1 時間外勤務は、ICカードによる記録から機械的に算出(出勤時刻から始業時刻までの時間)+(終業時刻から退勤時刻までの時間)  
 ※2 19時までの退勤は1日の時間外勤務2時間15分以内であり、月換算で45時間以内の時間外勤務(1月の課業日を20日、土日出勤含まず)  
 ※3 「仕事の量的負担」と「仕事のコントロール」をクロス集計した指数 全国平均100として数値が高いほどストレス度合いが高い

### ☹ 「働き方改革通信: Smile」にはどんな情報が掲載されるの?? ○○

「働き方改革通信: Smile」では、学校の働き方改革を支える教育委員会の取組や各学校等で進められる働き方改革に向けた取組、さらに、毎月の時間外勤務の実績をお伝えしていきます。

**Topic ①** 働き方改革を支える  
横浜市教育委員会

- ☐ 働き方改革に向けた取組
  - ・「教職員の働き方改革プロジェクト」(教育委員会事務局内に設置)の様子
  - ・働き方改革プランに掲げた40の取組の進捗状況
  - ・その他

**Topic ②** 働き方改革を進める  
横浜の学校!

- ☐ 働き方改革にチャレンジ!
  - ・学校や中学校ブロックの取組
  - ・区や市研究会等の取組
  - ・部活動等での取組
  - ・その他

**Topic ③** 毎月共有  
時間外勤務の実績

- ☐ 時間外勤務の実績(前月分)
- ☐ 「働き方改革プラン」達成目標との比較
  - ・時間外勤務月 80 時間超の割合
  - ・19 時までには退勤する教職員の割合
  - ・年休取得状況